



# 別府ゆうきくん

枕崎市立別府中学校  
令和2年12月21日

## 新しい年に希望を

校長 竹下 誠

近年は暖冬のイメージが強かったのですが、今年は師走に入り日中も気温が上がらない寒い日が続いており、驚いています。このような気候の中、今月は、コロナの影響で7月に実施する予定であった1年生の集団宿泊学習と3年生の修学旅行を実施しました。修学旅行については感染予防の観点から、県外への移動を控え、県内（霧島市・曾於市・志布志市・鹿屋市の各施設等）で実施しました。まるで「耐寒訓練か!」と思えるような厳しい寒さの中ではありませんでしたが、さすが中学生、さすが若さ、全員が体調を崩すことも無く、無事に実施することができました。修学旅行は「県内・厳しい寒さ」という例年とは異なる環境下での実施であったことが、逆に強い印象として残り、良い思い出になるのではないのでしょうか。

今年も残すところわずかとなってまいりましたが、令和の幕開けとともにコロナの感染拡大というこれまでに経験したことのない困難が待ち受けていました。3月の全国一斉臨時休業に始まり、4月末から5月始め、7月と3回の臨時休業を余儀なくされ、様々な学校行事や地域行事も延期されたり、中止されたりしました。全てこの令和2年の出来事ですが、なんとなく、ずいぶん前のことのように感じてしまいます。時間の流れに変化は無いわけですから、行動の制限や生活様式の変化に、対応したり耐えたりする時間が長く続いていることが、そのように感じさせるのかもしれませんが。

そのような中でも、子どもたちは変化に対して柔軟に対応し、耐えるところは耐え、また、新しい発想や行動によってたくましく学校生活や家庭生活を送っています。これまで経験できていた行事等が中止になったり、縮小されたりする中、不安や不満が高まるなど、精神的な揺らぎはあったはずですから、子どもたちの頑張りを心から賞賛するとともに、感謝の気持ちでいっぱいです。

新しい年がやってまいりますが、一日も早く状況が落ち着き、来年は世の中に明るさが戻り、素晴らしい年になることを強く願います。今年も、保護者及び地域の皆様には心強いご支援をいただき、心から感謝申し上げます。来年も、引き続き本校へのご理解とご協力を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。



## 年の瀬は、根拠を持った学習計画を!

毎年12月になると、「年の瀬」という言葉をよく耳にします。なんとなく使っているが、年の瀬の「瀬」にどうやら深い意味がある。辞書で調べると「歩いて渡れるほど深い川で、しかり水の流れる速い場所」とあります。つまり「歩いて渡れるよな所」もあるが、流れが速いというイメージが強い。昔の人は表現したようです。今年も3年生の教室には「高校受験まであと〇〇日」のカウントダウンカードが吊してあります。受験は大変な部分もありますが、知識以外にたくさんのお勉強をすることも出来ます。「正月も勉強するんだ!」という意気込みはなるべく早く家族に伝えておいて、勉強に集中できる環境を整えていくのも自分です。少し危ない「瀬」を楽しむ気持ちで、気が緩みやすい時期を突き進んでください。



## 別府中学校PTA活動、いつもありがとうございます

### 最近の3つの活動を紹介します!



学校保健委員会 駅伝大会交通指導 門松づくり

### たくさんの受賞おめでとう!

- ◆ 枕 エコプロジェクト  
ポスターコンクール2020  
(枕エコ賞) 白澤 卯麗さん
- ◆ 県 児童生徒作文コンクール市審査会  
(特選) 茅野 琥太郎さん  
(特選) 中村 心美さん  
(入選) 臼井 星七さん
- ◆ 南薩地区中体連新人大会  
(団体4位) 男子ソフトテニス部  
(個人3位) 川 眞茅・鮫島ペア  
(4位) 女子バレーボール部

## 門松作り&剪定ありがとうございました。

12/20(日)に、親父の会とPTA役員を中心に門松づくりと校内樹木の強剪定作業をして頂きました。通用門左右の新しい門松で、一気に迎春気分が高まることとなり近頃まで重機を持ち込んで側を中心に正高所の樹木の強剪定もやりました。今年一年の幸せをもたらす「年神様」を迎える目と準備が整いました。ご協力ありがとうございました。



## 12月下旬~1月の行事予定

- 12/24(木) 2学期終業式
- 1/ 8(金) 3学期始業式・給食開始
- 1/ 9(土) 3年第4回実力テスト(～1/12)
- 1/12(火) 南薩地区学校保健・安全研究会
- 1/13(水) 1・2年鹿児島学習定着度調査(～1/14)
- 1/15(金) 市民あいさつ運動

いいね! We love Makurazaki いいね!

## 全学年「2学期山脈」無事に乗り越えました!

- ◆ 12/15(火)～17(木)に、3年生は初の鹿児島県内修学旅行に行ってきました。鹿児島の資源、文化、伝統、歴史、食など、ふるさと鹿児島よかもんを再発見し、貴重な旅となりました。
- ◆ 2年生は、通常は職場体験学習に出掛けるところなのですが、新型コロナウイルス対応で形を変えての進路学習となりました。水産高校への学校訪問や異文化体験教室などキャリア教育の時間を十分確保できました。
- ◆ 1年生は、南薩少年自然の家で2泊3日の集団宿泊学習を行いました。中止を選択する学校も多い中、感染症対策に十分配慮し、人間的な触れ合いを深め、互いを思いやる人間関係や社会性も高まったようです。
- ◆ 各学年大きな行事を含む長かった2学期を「2学期山脈」と山に例えてみました。山はいいですよ、登山仲間と気持ちを共感でき、自分と向き合える時間が持て、山頂には自分の歩みでつかんだ自分だけの絶景が待っているのです。
- ◆ 新年の到来を喜びたい時期ですが、どうやら今しばらくの間、新型コロナウイルスとともに生きていかなければならないようです。しかし、頂上に自分で歩いて行くという目標はしっかり持ち続け、「3学期という頂上での達成感」を想像し、自分のペースで歩み続けてください。
- ◆ 冬休みはたまには自然や季節も肌で感じ、一年を乗り越えていくエネルギーも蓄えてくださいね。皆さま、どうぞ良いお年をお迎えください。

